



平成 20 年 2 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 デイ・シイ
代表者名 代表取締役社長 塙本 隆弘
(東証一部・コード番号: 5234)
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 山口 信利
電話番号 TEL (044) 223-4751

特別損失の発生と通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社及び当社連結子会社は、平成 20 年 3 月期において、下記のとおり、特別損失の発生に係る事項を決定いたしました。

これに伴い、平成 19 年 11 月 14 日の中間決算発表時に公表いたしました平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の通期業績予想(連結・個別)について、最近の業績動向等を踏まえ下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

I. 特別損失の発生及びその内容

1. 当社の減損損失の発生

本日別途公表の通り、新生工業株式会社の解散・清算決議に伴い、同社に賃貸している同社栃木工場の建物等の固定資産について減損損失を計上いたします。

上記減損損失の金額は、373 百万円を見込んでおります。

当社連結決算におきましても、上記減損損失が発生する見込みです。

2. 当社の貸倒引当金の発生

上記の新生工業株式会社の解散・清算決議に伴い、同社に対する貸倒引当金が 830 百万円発生する見込であります。

なお、当社連結決算におきましては、上記貸倒引当金は発生いたしません。

3. 新生工業株式会社の減損損失等の発生

新生工業株式会社の収益の悪化に伴い、同社の固定資産について減損損失を計上いたします。

上記減損損失の金額は、232 百万円を見込んでおります。

また、不良在庫の処分として 364 百万円の処分損を見込んでおります。

なお、本日別途公表のとおり、同社は解散・清算予定であり、上記金額は同社の解散による損失見込額に織り込み済みです。

当社連結決算におきましても、上記損失が発生する見込みです。

4. 三盟産業株式会社の特別損失の発生

骨材生産会社の三盟産業株式会社が保有する採取権等の売却に伴い、97百万円の固定資産売却損を計上する見込みです。

当社連結決算におきましても、上記損失が発生する見込みです。

II. 平成20年3月期通期業績予想数値の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

1. 連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	47,500	1,400	1,600	1,000	29円37銭
今回修正予想 (B)	46,500	1,250	1,450	600	17円62銭
増減額 (B-A)	△1,000	△150	△150	△400	—
増減率 (%)	△2.1	△10.7	△9.4	△40.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期通期)	42,608	1,908	1,991	1,317	41円41銭

2. 個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	28,500	1,050	1,100	600	17円58銭
今回修正予想 (B)	28,500	1,050	1,100	400	11円72銭
増減額 (B-A)	—	—	—	△200	—
増減率 (%)	—	—	—	△33.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期通期)	28,318	1,463	1,470	356	11円17銭

3. 修正の理由

個別通期業績につきましては、主に上記Ⅰ.の当社連結子会社であります新生工業株式会社の再構築に伴う特別損失が発生するためであります。

連結通期業績につきましては、上記Ⅰ.の不良在庫処分や減損損失に伴う特別損失に加え、平成19年6月の改正建築基準法施行に伴い建築確認審査が遅れたことによる、当社グループの主力事業であるセメント関連事業、生コンクリート・コンクリート二次製品事業及び管路事業の業績への悪影響があったためであります。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上